



2025 年 5 月 7 日

2025 年度 第 1 四半期 決算レポート

1-3 月実績（対 2024 年）

- ・ 売上収益は、11.7%増の 8,270 億円
- ・ 為替一定ベース core revenue は、13.3%増の 8,073 億円
- ・ 為替一定ベース調整後営業利益は、20.8%増の 2,738 億円
- ・ 財務報告ベース調整後営業利益は、17.6%増の 2,666 億円
- ・ 営業利益は、15.3%増の 2,488 億円
- ・ 四半期利益は、0.1%増の 1,575 億円

財務数値の詳細については P.9「データシート」をご参照ください。

代表取締役社長 寺島 正道 CEO コメント:

“JT グループは第 1 四半期において、引き続きたばこ事業におけるプライシング効果をドライバーとした力強いトップライン成長を実現し、全社為替一定調整後営業利益は前年同期比 20.8%の成長となりました。

RRP 販売数量は、最優先投資対象である HTS において、日本及び海外市場で Ploom のシェアが着実に伸張したことにより、前年同期比19.0%と大幅な成長を継続しています。また、日本を皮切りに新型 Ploom デバイスと新スティックを発売する予定であり、5 月 27 日に新製品発売に関するプレスカンファレンスを開催します。RRP 中期展望である 2028 年末までの key HTS markets における HTS カテゴリ内シェア 10%台半ばの獲得に向けて順調に進捗しており、新型 Ploom 投入により、一層のシェア拡大を目指してまいります。

なお、当社は本日、塩野義製薬株式会社への当社医薬事業の承継及び当社子会社である鳥居薬品株式会社の株式譲渡に係る合意について公表いたしました。

当社医薬事業、ならびに鳥居薬品は、長きにわたり、当社グループの利益成長に貢献してまいりましたが、近年の医薬事業を取り巻く環境変化を踏まえ、当社グループがこれまで積み重ねてきた創薬力を更に発展させ、より多くの患者様に医薬品を届けるためには、医薬事業と鳥居薬品の双方について価値を見出し、かつ新薬創出に重点を置く製薬企業である塩野義製薬の下で事業展開を行うことが最善の選択と判断しました。

今後の当社グループの事業ポートフォリオは、たばこ事業と加工食品事業の二つとなりますが、それぞれの位置づけに変更はございません。引き続き、たばこ事業は利益成長の中核かつ牽引役と位置づけ、加工食品事業については利益成長を補完する役割を担うものとし、グループ全体で JT Group Purpose*の実現と中長期にわたる持続的利益成長を目指してまいります。”

* 自然・社会・個人の様々なスケールで非連続な変化が起こり、事業環境の不確実性・複雑性がますます高まっている状況下において、JT グループが持続的な存在であるための方向性を明確にするものとして、JT Group Purpose「心の豊かさを、もつ。」を策定いたしました。時代や人により、多様で、変化していく「心の豊かさ」の領域を、今後も社会から任せ、貢献できる存在であり続けるため、絶えず進化してまいります。

投資家説明会

投資家説明会は、2025年5月7日、東京時間 19時00分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>

超インフレ会計の適用及びこれに伴う調整について

当社グループは、2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの 2024 年度、2025 年度実績及び 2025 年度見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績は、特定のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について、一定の算定方法を用いて控除しています。なお、2025 年度第 1 四半期時点では、エチオピア、イラン、スーダン、トルコが含まれています。

2025 年度 第 1 四半期 全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減率
売上収益	8,270	7,403	+11.7%
調整後営業利益	2,666	2,267	+17.6%
営業利益	2,488	2,158	+15.3%
四半期利益	1,575	1,573	+0.1%
為替一定ベース core revenue	8,073	7,127	+13.3%
為替一定ベース 調整後営業利益	2,738	2,267	+20.8%

2025 年 1-3 月

- 売上収益**
 売上収益は、全事業での増収により、前年同期比 11.7%増加しました。為替一定ベース core revenue は、前年同期比 13.3%増加しました。
- 調整後営業利益**
 調整後営業利益は、たばこ事業及び医薬事業での増益により、前年同期比 17.6%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 20.8%増加しました。
- 営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の増加が、調整項目における買収に伴い生じた無形資産に係る償却費の増加を上回り、前年同期比 15.3%増加しました。
- 四半期利益**
 四半期利益は、営業利益が増加したものの、金融損益の悪化及び法人所得税費用の増加により、前年同期と同水準になりました。

事業別実績

たばこ事業

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	7,385	6,533	+13.0% (+14.0%)*
調整後営業利益	2,732	2,319	+17.8% (+20.9%)*
参考 (億本、億円)			
総販売数量	1,344	1,362	-1.3%
Combustibles 販売数量	1,314	1,337	-1.7%
RRP 販売数量	30	25	+19.0%
HTS 販売数量	23	18	+27.7%
RRP 関連売上収益	266	239	+11.3%

*為替一定ベース

2025 年 1-3 月

- 第 1 四半期は、Vector Group Ltd.(VGR)買収効果が想定通りに発現したこともあり、力強い実績となりました。VGR 買収効果を除いたオーガニックベースにおいても、プライシング効果及び継続的な市場シェアの伸張に加えて、RRP 販売数量及び RRP 関連売上収益の二桁成長により、好調なパフォーマンスとなりました。
- 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/Mix 影響 826 億円に加え、VGR 買収効果を含むポジティブな数量差影響 92 億円により、前年同期比 13.0%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 14.0%増加しました。RRP 関連売上収益は、Asia 及び EMA において RRP 販売数量が引き続き伸長し、前年同期比 11.3%増加しました。
調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が HTS への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加、一部新興国通貨安及びコスト関連通貨の影響を主因としたネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 17.8%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 20.9%増加しました。
- 販売数量及び市場シェア**
総販売数量は、継続的な市場シェアの伸張、VGR 買収効果及び RRP 販売数量の伸長があったものの、主要市場における総需要の減少及びネガティブに作用した流通在庫調整影響により、前年同期比 1.3%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 0.2%増加しました。Combustibles 販売数量は、EMA における伸長及び Camel の継続的な伸長（前年同期比+1.1%）があったものの、前年同期比1.7%減少しました。
RRP 販売数量は、多くの市場における継続的な HTS 販売数量の伸長（前年同期比+27.7%）により、前年同期比19.0%増加しました。
市場シェアは、主要市場であるルーマニア・スペイン・台湾・トルコ・英国・米国を含めた多くの市場において伸張しました。

Asia

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	2,010	1,995	+0.7% (+1.2%)*
調整後営業利益	679	736	-7.8% (+0.8%)*

参考 (億本)

総販売数量	299	307	-2.4%
Combustibles 販売数量	275	286	-4.0%
RRP 販売数量	24	20	+20.0%

*為替一定ベース

・ 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、主要市場であるフィリピン・台湾におけるポジティブな単価差/Mix 影響が、主に日本・フィリピン・台湾におけるネガティブな数量差影響及びネガティブな為替影響を相殺し、前年同期比 0.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 1.2%増加しました。

調整後営業利益は、コスト関連通貨高の影響を主因としたネガティブな為替影響により、前年同期比 7.8%減少しました。為替一定ベースでは、自社たばこ製品売上収益の増加が、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及び継続的な RRP への投資を上回り、前年同期比 0.8%増加しました。

・ 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、日本を中心に RRP 販売数量が前年同期比 20.0%増加したことに加え、Camel・LD が伸長（それぞれ前年同期比+7.5%、+23.4%）したものの、主要市場における Combustibles 総需要の減少等により、前年同期比 2.4%減少しました。

市場シェアは、バングラデシュ・マレーシア・シンガポール・韓国・台湾において伸張しました。

・ 市場別実績

日本における総販売数量は、RRP カテゴリ内シェアが伸張したものの、Combustibles 総需要の減少により前年同期比 3.6%減少しました。RRP 総需要は引き続き増加（推計で前年同期比+8.5%）したものの、トータル総需要は前年同期比 0.6%減少しました。

Combustibles 販売数量は、Combustibles 総需要の減少（推計で前年同期比-7.2%）により前年同期比 7.2%減少しました。

RRP 販売数量は、前年同期比 19.3%増加しました。第1四半期における RRP 市場占有率（出荷ベース）は、46.1%と推計しています。RRP カテゴリ内シェアは、前年同期比 1.3ppt 増の 14.8%となりました。Ploom 販売数量は、前年同期比 26.7%増加しました。HTS カテゴリ内シェアは引き続き伸張し、前年同期比 1.8ppt 増の 12.7%となりました。トータル市場シェアは、40.0%となりました。

自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響及び単価差/Mix 影響により前年同期比で減少しました。

フィリピンにおける総販売数量は、継続的な Camel の伸長（前年同期比+11.3%）及び LD の新規投入があったものの、Combustibles 総需要の減少により前年同期比 7.8%減少しました。

市場シェアは、前年同期比 1.3ppt 減の 48.3%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

台湾における総販売数量は、LD が伸長（前年同期比+17.6%）したものの、総需要の減少により前年同期比 3.5%減少しました。

市場シェアは、MEVIUS・LD の伸張により、前年同期比 1.5ppt 増の 52.4%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が発現したものの、ネガティブな数量差影響により前年同期比で減少しました。

Western Europe

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	1,767	1,726	+2.4% (+1.8%)*
調整後営業利益	810	788	+2.8% (+3.4%)*
参考 (億本)			
総販売数量	237	261	-9.3%
Combustibles 販売数量	234	258	-9.4%
RRP 販売数量	3	3	-5.5%

*為替一定ベース

- 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、主にフランス・イタリア・スペイン・英国において発現したポジティブな単価差/Mix 影響及びポジティブな為替影響が、主にフランス・イタリア・英国で発現したネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比 2.4%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 1.8%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が、HTS への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加及びコスト関連通貨の影響を主因としたネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 2.8%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 3.4%増加しました。

- 販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、主にベルギー・フランス・イタリア・オランダ・英国を含めた複数市場における総需要の大幅な減少により、前年同期比 9.3%減少しました。RRP 販売数量は、RRP カテゴリ内シェアが継続的に伸張したものの、一時的な要因による前年との不利な比較により前年同期比で減少しました。

市場シェアは、オーストリア・フランス・ドイツ・アイルランド・リトアニア・オランダ・ポルトガル・スペイン・スイス・英国において伸張しました。

- 市場別実績**

イタリアにおける総販売数量は、主にネガティブに作用した流通在庫調整影響及び総需要の減少により、前年同期比 12.7%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 6.0%減少しました。

市場シェアは、Benson & Hedges の成長及び Ploom による HTS カテゴリ内シェアの継続的な伸張（前年同期

比+0.2ppt)があったものの、前年同期比 0.3ppt 減の 23.6%となりました。
 為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

スペインにおける総販売数量は、ネガティブに作用した流通在庫調整影響により前年同期比 3.0%減少しました。
 流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、Camel の伸長（前年同期比+0.8%）により前年同期比 1.0%増加しました。

市場シェアは、Winston・Camel の牽引により前年同期比 0.1ppt 増の 27.6%となりました。
 為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

英国における総販売数量は、度重なる増税に伴う値上げ及び不法取引による総需要の大幅な減少により前年同期比 18.3%減少しました。

市場シェアは、Mayfair・Sovereign が牽引し、前年同期比 0.5ppt 増の 43.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響が発現したものの、ネガティブな数量差影響により前年同期比で減少しました。

EMA

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	3,609	2,812	+28.3% (+30.7%)*
調整後営業利益	1,243	795	+56.5% (+57.0%)*

参考 (億本)

総販売数量	808	794	+1.7%
Combustibles 販売数量	806	793	+1.6%
RRP 販売数量	2	1	+63.2%

*為替一定ベース

・ 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、VGR 買収効果に加えて、Global Travel Retail 及びトルコにおける販売数量の増加によるポジティブな数量差影響、並びに Global Travel Retail・イラン・ポーランド・ロシア・トルコでのポジティブな単価差/Mix 影響が、ネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 28.3%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 30.7%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が RRP への投資強化、インフレに伴うサプライチェーンコストの増加、一部新興国通貨安の影響を主因としたネガティブな為替影響を上回り、前年同期比 56.5%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 57.0%増加しました。

・ 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、主に VGR 買収効果、Global Travel Retail 及びトルコの伸長により前年同期比 1.7%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel・MEVIUS の伸長（それぞれ前年同期比+3.4%、+3.0%、+29.9%）により前年同期比で増加しました。

市場シェアは、アルジェリア・アゼルバイジャン・カナダ・チェコ・イラン・ヨルダン・レバノン・メキシコ・モンテネグロ・ポーランド・ルーマニア・サウジアラビア・セルビア・スロバキア・スロベニア・南アフリカ・トルコ・米国を含めた多くの市場で伸張しました。

- **市場別実績**

ルーマニアにおける総販売数量は、Winston の伸長（前年同期比+21.8%）に加え、Ploom の牽引による RRP 販売数量の増加が、Combustibles 総需要の減少影響を一部相殺し、前年同期比 0.3%減少しました。市場シェアは、前年同期比 0.3ppt 増の 26.1%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響により前年同期比で増加しました。

ロシアにおける総販売数量は、ネガティブに作用した流通在庫調整影響により、前年同期比 1.6%減少しました。流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、Winston・Camel・MEVIUS の伸長（それぞれ前年同期比 +1.1%、+3.8%、+8.3%）に加え、総需要の増加（推計で前年同期比+2.9%）により前年同期比 3.8%増加しました。

Combustibles カテゴリ内シェアは、前年同期比 0.4ppt 増の 41.8%となりました。トータル市場シェアは、RRP 総需要の増加により前年同期比 0.4ppt 減となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

トルコにおける総販売数量は、引き続き需要が底堅く推移したことに加え、Winston・Camel・LD の伸長（前年同期比+16.0%、+6.3%、+12.2%）により前年同期比 13.0%増加しました。

市場シェアは、主に Winston の伸張により前年同期比 2.2ppt 増の 29.5%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/Mix 影響により前年同期比で増加しました。

米国における総販売数量は、VGR 買収効果及び継続的な LD の伸長（前年同期比+33.6%）により、前年同期比で大幅に増加しました。総需要は引き続き減少し、ダウントレーディングも継続しております。

Combustibles カテゴリ内シェアは、LD 及び VGR 買収に伴い取得した Montego の伸張により前年同期比 6.3ppt 増の 8.3%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、VGR 買収効果を含めたポジティブな数量差影響に加え、ポジティブな単価差/Mix 影響により前年同期比で増加しました。

出典：

市場シェア：JT グループ内部データ等。市場シェアは 2025 年 1 月から 3 月までの平均値における前年同期比較。バングラデシュ・ドイツ・アイルランド・ヨルダン・ポルトガル・ルーマニア・サウジアラビア・韓国は 2025 年 1 月から 2 月までの平均値。

総需要：JT グループ内部データ等。総需要は 2025 年 1 月から 3 月までの合計値における前年同期比較。ルーマニアは 2025 年 1 月及び 2 月の合計値。

医薬事業

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減
売上収益	254	233	+20
調整後営業利益	45	38	+7

2025 年 1-3 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当社連結子会社である鳥居薬品において皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上伸長に加え、円安に伴う海外ロイヤリティ収入の増加により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益の増加が販管費の増加を上回り、前年同期比で増益となりました。

加工食品事業

(億円)	2025 年 1-3 月	2024 年 1-3 月	増減
売上収益	365	357	+8
調整後営業利益	8	20	-12

2025 年 1-3 月

・ 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、価格改定に加え、冷食・常温事業の一部製品の販売伸長により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益は増加したものの、原材料費の高騰等により、前年同期比で減益となりました。

データシート

2025年度 第1四半期実績

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減	増減率
売上収益	8,270	7,403	+866	+11.7%
営業利益	2,488	2,158	+329	+15.3%
調整後営業利益	2,666	2,267	+399	+17.6%
税引前利益	2,261	2,013	+248	+12.3%
四半期利益	1,575	1,573	+2	+0.1%
基本的EPS* (円)	88.69	88.58	+0.11	+0.1%

*四半期利益を基に算定

(参考)

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	8,073	7,127	+946	+13.3%
為替一定ベース調整後営業利益	2,738	2,267	+471	+20.8%

2. 事業セグメント別実績

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減	増減率
全社 売上収益	8,270	7,403	+866	+11.7%
たばこ事業	7,648	6,810	+838	+12.3%
自社たばこ製品売上収益	7,385	6,533	+852	+13.0%
医薬事業	254	233	+20	+8.8%
加工食品事業	365	357	+8	+2.2%
その他	3	3	-0	-1.1%
全社 営業利益	2,488	2,158	+329	+15.3%
たばこ事業	2,556	2,192	+364	+16.6%
医薬事業	45	38	+7	+17.0%
加工食品事業	12	20	-8	-39.0%
その他/消去	-126	-93	-33	-
調整合計	-178	-109	-70	
たばこ事業	-176	-127	-50	
医薬事業	-	-	-	
加工食品事業	4	-0	+4	
その他/消去	-6	18	-24	
全社 調整後営業利益	2,666	2,267	+399	+17.6%
たばこ事業	2,732	2,319	+414	+17.8%
医薬事業	45	38	+7	+17.0%
加工食品事業	8	20	-12	-60.7%
その他/消去	-119	-111	-9	-

2025年度 第1四半期実績

3. 減価償却費及び償却費*

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減
全社 減価償却費及び償却費	422	371	+51
たばこ事業	384	337	+47
医薬事業	14	10	+5
加工食品事業	17	17	+1
その他/消去	6	7	-1

*リース取引に係る減価償却費を除く

4. 連結財政状態データ

(億円)

	2025年3月末	2024年12月末	増減
資産合計	79,432	83,707	-4,275
資本合計	38,654	38,487	+167
親会社の所有者に帰属する持分	37,837	37,666	+171
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	2,131.13	2,121.33	+9.80

5. 手元流動性及び有利子負債

(億円)

	2025年3月末	2024年12月末	増減
手元流動性	8,966	11,845	-2,878
有利子負債	16,662	17,268	-606

6. 連結キャッシュフロー・データ

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減
営業キャッシュフロー	-66	618	-684
投資キャッシュフロー	-811	-277	-534
財務キャッシュフロー	-1,801	-3,412	+1,611
現金及び現金同等物の期首残高	10,846	10,402	+444
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-74	338	-413
現金及び現金同等物の期末残高	8,094	7,669	+424
FCF	-1,322	247	-1,570

7. 資本的支出

(億円)

	2025 Q1	2024 Q1	増減
資本的支出	233	193	+40
たばこ事業	211	181	+30
医薬事業	7	6	+1
加工食品事業	8	5	+4
その他/消去	7	2	+5

8. たばこ事業為替レート

	2025 Q1	2024 Q1	増減	増減率
100円/USD	0.66	0.67	-0.02	2.9%高
100円/RUB	61.13	61.17	-0.04	0.1%高
100円/GBP	0.52	0.53	-0.01	2.1%高
100円/EUR	0.62	0.62	+0.00	0.4%安
100円/CHF	0.59	0.59	+0.00	0.1%安
100円/TWD	21.54	21.18	+0.36	1.7%安
100円/PHP	37.98	37.71	+0.27	0.7%安

2025年度 見込

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2025 見込	2024 実績	増減	増減率
売上収益	32,730	31,498	+1,232	+3.9%
営業利益	6,710	3,235	+3,475	+107.4%
調整後営業利益	7,350	7,519	-169	-2.2%
当期利益	4,500	1,792	+2,708	+151.1%

(参考)

(億円)

	2025 見込	2024 実績	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	32,320	30,318	+2,002	+6.6%
為替一定ベース調整後営業利益	8,150	7,519	+631	+8.4%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2025 見込	2024 実績	増減	増減率
基本的EPS*	253.44	100.95	+152.49	+151.1%
1株当たり配当金	194	194	-	-
配当性向*	76.5%	74.3%**		
ROE*	11.1%	11.8%**	-0.7ppt	

*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

**カナダにおける訴訟の和解に伴う訴訟損失引当金の影響を除く

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2025 見込	2024 実績	増減	増減率
全社 売上収益	32,730	31,498	+1,232	+3.9%
たばこ事業	30,110	28,966	+1,144	+4.0%
自社たばこ製品売上収益	29,250	27,786	+1,464	+5.3%
医薬事業	970	945	+25	+2.7%
加工食品事業	1,630	1,572	+58	+3.7%
その他	20	16	+4	+28.6%
全社 営業利益	6,710	3,235	+3,475	+107.4%
たばこ事業	7,050	3,546	+3,504	+98.8%
医薬事業	40	92	-52	-56.7%
加工食品事業	90	80	+10	+12.4%
その他/消去	-470	-484	+14	-
全社 調整後営業利益	7,350	7,519	-169	-2.2%
たばこ事業	7,760	7,918	-158	-2.0%
医薬事業	40	92	-52	-56.7%
加工食品事業	85	81	+4	+5.3%
その他/消去	-535	-572	+37	-

2025年度 見込

4. FCF

(億円)

	2025 見込	2024 実績	増減
FCF	3,480	1,705	+1,775

5. 資本的支出

(億円)

	2025 見込	2024 実績	増減
資本的支出	1,760	1,507	+253
たばこ事業	1,520	1,350	+170
医薬事業	90	70	+20
加工食品事業	120	61	+59
その他/消去	30	26	+4

6. 業績予想の主な前提条件

○ たばこ事業

- ・ 2025年の総販売数量：対前年で1.0%～2.0%程度の減少
- ・ 2025年のGFB販売数量：対前年で1.5%～2.5%程度の減少

<たばこ事業為替前提レート>

	2025 見込	2024 実績	増減	増減率
100円/USD	0.65	0.66	-0.01	1.6%高
100円/RUB	64.50	61.14	+3.36	5.2%安
100円/GBP	0.51	0.52	-0.01	1.3%高
100円/EUR	0.63	0.61	+0.02	3.1%安
100円/CHF	0.59	0.58	+0.01	1.5%安
100円/TWD	21.30	21.21	+0.09	0.4%安
100円/PHP	37.30	37.84	-0.54	1.4%高

たばこ事業データ

1. サマリー

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	1,344				1,344	億本
(前年同期比)	-1.3%				-1.3%	
Combustibles 販売数量	1,314				1,314	億本
(前年同期比)	-1.7%				-1.7%	
GFB 販売数量	957				957	億本
(前年同期比)	-1.0%				-1.0%	
RRP 販売数量	30				30	億本
(前年同期比)	+19.0%				+19.0%	
HTS 販売数量	23				23	億本
(前年同期比)	+27.7%				+27.7%	
自社たばこ製品売上収益	7,385				7,385	億円
(前年同期比)	+13.0%				+13.0%	
	(+14.0%)*				(+14.0%)*	
RRP 関連売上収益	266				266	億円
(前年同期比)	+11.3%				+11.3%	
調整後営業利益	2,732				2,732	億円
(前年同期比)	+17.8%				+17.8%	
	(+20.9%)*				(+20.9%)*	

* 為替一定ベース

2. 自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	6,533				6,533
数量差	+92				+92
単価差/Mix	+826				+826
2025為替一定	7,451				7,451
FX	-66				-66
2025	7,385				7,385

3. 調整後営業利益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	2,319				2,319
数量差	+76				+76
単価差/Mix	+817				+817
その他	-408				-408
2025為替一定	2,804				2,804
FX	-72				-72
2025	2,732				2,732

たばこ事業データ

4. クラスター別販売及び財務実績（前年同期比）

販売数量

（億本）

Asia	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
総販売数量	299	-2.4%				299	-2.4%
Combustibles販売数量	275	-4.0%				275	-4.0%
GFB販売数量	199	-2.2%				199	-2.2%
RRP販売数量	24	+20.0%				24	+20.0%

Western Europe	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
総販売数量	237	-9.3%				237	-9.3%
Combustibles販売数量	234	-9.4%				234	-9.4%
GFB販売数量	172	-9.5%				172	-9.5%
RRP販売数量	3	-5.5%				3	-5.5%

EMA	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
総販売数量	808	+1.7%				808	+1.7%
Combustibles販売数量	806	+1.6%				806	+1.6%
GFB販売数量	586	+2.2%				586	+2.2%
RRP販売数量	2	+63.2%				2	+63.2%

財務

（億円）

Asia	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	2,010	+0.7%				2,010	+0.7%
		(+1.2%)*					(+1.2%)*
調整後営業利益	679	-7.8%				679	-7.8%
		(+0.8%)*					(+0.8%)*

Western Europe	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	1,767	+2.4%				1,767	+2.4%
		(+1.8%)*					(+1.8%)*
調整後営業利益	810	+2.8%				810	+2.8%
		(+3.4%)*					(+3.4%)*

EMA	2025 Q1		2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	3,609	+28.3%				3,609	+28.3%
		(+30.7%)*					(+30.7%)*
調整後営業利益	1,243	+56.5%				1,243	+56.5%
		(+57.0%)*					(+57.0%)*

*為替一定ベース

たばこ事業データ

5. クラスター別自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	1,995				1,995
数量差	-73				-73
単価差/Mix	+97				+97
2025為替一定	2,019				2,019
FX	-9				-9
2025	2,010				2,010
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	1,726				1,726
数量差	-160				-160
単価差/Mix	+191				+191
2025為替一定	1,756				1,756
FX	+10				+10
2025	1,767				1,767
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	2,812				2,812
数量差	+325				+325
単価差/Mix	+538				+538
2025為替一定	3,675				3,675
FX	-67				-67
2025	3,609				3,609

6. クラスター別調整後営業利益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	736				736
数量差	-80				-80
単価差/Mix	+94				+94
その他	-8				-8
2025為替一定	741				741
FX	-63				-63
2025	679				679
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	788				788
数量差	-115				-115
単価差/Mix	+191				+191
その他	-49				-49
2025為替一定	815				815
FX	-5				-5
2025	810				810
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2024	795				795
数量差	+271				+271
単価差/Mix	+532				+532
その他	-351				-351
2025為替一定	1,247				1,247
FX	-4				-4
2025	1,243				1,243

たばこ事業データ

7. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
Winston	502 -0.9%				502 -0.9%
Camel	260 +1.1%				260 +1.1%
MEVIUS	97 -4.7%				97 -4.7%
LD	98 -3.2%				98 -3.2%

8. 実績為替レート (前年同期比)

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
100JPY/USD	0.66 2.9%高				0.66 2.9%高
100JPY/RUB	61.13 0.1%高				61.13 0.1%高
100JPY/GBP	0.52 2.1%高				0.52 2.1%高
100JPY/EUR	0.62 0.4%安				0.62 0.4%安
100JPY/CHF	0.59 0.1%安				0.59 0.1%安
100JPY/TWD	21.54 1.7%安				21.54 1.7%安
100JPY/PHP	37.98 0.7%安				37.98 0.7%安

たばこ事業データ

9. Key markets

出典：JT グループ内部データ等

数量シェア（Total SoM）及び売上シェア（Total SoV）は、Combustibles（水たばこ/パイプたばこ/葉巻たばこを除く）、HTS及びInfusedを含む

2025年におけるルーマニアの数量シェア及び売上シェアは、2025年1月から2月までの数値を使用

日本

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
					YTD
総販売数量	142				142
	-3.6%				-3.6%
Combustibles販売数量	118				118
	-7.2%				-7.2%
RRP販売数量	24				24
	+19.3%				+19.3%
HTS販売数量	20				20
	+26.7%				+26.7%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	40.0%				40.0%	-1.2ppt
Combustibles SoM	33.1%				33.1%	-2.4ppt
GFB (SoM)	23.1%				23.1%	-1.7ppt
Winston (SoM)	3.0%				3.0%	-0.3ppt
Camel (SoM)	6.1%				6.1%	-0.1ppt
MEVIUS (SoM)	14.0%				14.0%	-1.3ppt
Seven Stars (SoM)	4.4%				4.4%	-0.0ppt
RRP SoM*	6.8%				6.8%	+1.1ppt
HTS SoS	12.7%				12.7%	+1.8ppt
Total SoV	39.9%				39.9%	-1.6ppt

*RRP SoMは、HTS及びInfusedの市場シェア

フィリピン

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
					YTD
総販売数量	53				53
	-7.8%				-7.8%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	48.3%				48.3%	-1.3ppt
GFB (SoM)	29.7%				29.7%	+2.3ppt
Winston (SoM)	7.7%				7.7%	-1.7ppt
Camel (SoM)	21.2%				21.2%	+3.2ppt
Total SoV	47.6%				47.6%	+0.3ppt

台湾*

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本)
					YTD
総販売数量	34				34
	-3.5%				-3.5%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	52.4%				52.4%	+1.5ppt
GFB (SoM)	42.3%				42.3%	+0.9ppt
Winston (SoM)	13.9%				13.9%	-0.5ppt
MEVIUS (SoM)	19.3%				19.3%	+0.1ppt
LD (SoM)	9.1%				9.1%	+1.3ppt
Total SoV	55.8%				55.8%	+1.2ppt

*SoM及びSoVは、Combustiblesのみの市場シェア

たばこ事業データ

イタリア

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量	47				47
	-12.7%				-12.7%
Combustibles販売数量	47				47
	-12.3%				-12.3%
RRP販売数量	0				0
	-36.1%				-36.1%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	23.6%				23.6%	-0.3ppt
GFB (SoM)	18.7%				18.7%	-1.3ppt
Winston (SoM)	12.3%				12.3%	-1.2ppt
Camel (SoM)	6.4%				6.4%	-0.1ppt
HTS SoS	1.4%				1.4%	+0.2ppt
Total SoV	23.4%				23.4%	+0.1ppt

スペイン

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量	39				39
	-3.0%				-3.0%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	27.6%				27.6%	+0.1ppt
GFB (SoM)	25.9%				25.9%	+0.3ppt
Winston (SoM)	14.5%				14.5%	+0.1ppt
Camel (SoM)	11.4%				11.4%	+0.2ppt
Total SoV	28.1%				28.1%	+0.6ppt

英国

Volume evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量	27				27
	-18.3%				-18.3%
Combustibles販売数量	26				26
	-19.4%				-19.4%
RRP販売数量	1				1
	+40.8%				+40.8%

Share evolution

2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	43.7%				43.7%	+0.5ppt
GFB (SoM)	0.1%				0.1%	+0.0ppt
Amber Leaf (SoM)	9.2%				9.2%	-0.5ppt
Sterling (SoM)	10.6%				10.6%	-0.8ppt
Benson & Hedges (SoM)	11.6%				11.6%	-0.2ppt
HTS SoS	4.6%				4.6%	+1.9ppt
Total SoV	44.1%				44.1%	-0.1ppt

たばこ事業データ

ルーマニア

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		17				17
		-0.3%				-0.3%
Combustibles販売数量		16				16
		-1.0%				-1.0%
RRP販売数量		0				0
		+267.4%				+267.4%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		26.1%				26.1%	+0.3ppt
GFB (SoM)		19.1%				19.1%	+2.0ppt
Winston (SoM)		12.6%				12.6%	+2.0ppt
Camel (SoM)		6.6%				6.6%	+0.0ppt
HTS SoS		1.3%				1.3%	+0.8ppt
Total SoV		27.3%				27.3%	+0.5ppt

ロシア

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		182				182
		-1.6%				-1.6%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		36.8%				36.8%	-0.4ppt
GFB (SoM)		29.7%				29.7%	-0.1ppt
Winston (SoM)		14.0%				14.0%	+0.4ppt
Camel (SoM)		9.2%				9.2%	+0.4ppt
LD (SoM)		6.5%				6.5%	-0.9ppt
Total SoV		38.5%				38.5%	-0.3ppt

トルコ*

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		101				101
		+13.0%				+13.0%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		29.5%				29.5%	+2.2ppt
GFB (SoM)		26.8%				26.8%	+2.0ppt
Winston (SoM)		19.1%				19.1%	+2.2ppt
Camel (SoM)		5.5%				5.5%	-0.2ppt
LD (SoM)		2.1%				2.1%	+0.0ppt
Total SoV		28.6%				28.6%	+2.2ppt

*SoM及びSoVは、Combustiblesのみの市場シェア

米国*

Volume evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		28				28
		+284.2%				+284.2%

Share evolution

	2025	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		8.3%				8.3%	+6.3ppt
LD (SoM)		2.4%				2.4%	+0.5ppt
Montego (SoM)		4.4%				4.4%	+4.4ppt

*SoMは、Combustiblesのみの市場シェア

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2025 年 5 月 7 日)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052 (delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化 するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応 を抑制する	Phase2 (国内)	自社品	
				Phase2 (海外)		
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及び 血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-861	慢性心不全 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するビルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、心機能を改善する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-061 (tapinarof)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	AhR調節	アリル炭化水素受容体 (AhR) を活性化 し、皮膚の炎症を抑制する	Phase3 (国内)	導入品	・ Dermavant Sciences GmbH社 (Organon社の子 会社) から導入 ・ 鳥居薬品と共同開発
JTC-064	神経変性疾患 /経口	PDHK阻害	ビルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化 し、代謝異常を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-161	肺動脈性肺高血圧症 /経口	Pim-1阻害	Pim-1を阻害し、肺血管細胞の異常増殖 を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-162	自己炎症・自己免疫疾患/ 経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制 し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-261	血栓症 /経口	PLD1/2阻害	血小板PLD1/2活性を阻害し、ずり応力 依存的な血小板凝集を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTC-262	神経変性疾患 /経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制 し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-263	末梢動脈疾患 /経口	H-PGDS阻害	H-PGDS活性を阻害し、虚血状態の下 肢での血流量を改善する	Phase1 (海外)	自社品	

(※) 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

(※) 掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2025 年 2 月 13 日) からの変更点

なし

用語の定義

用語	定義
売上収益	たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除いた売上収益
為替一定ベース	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより、為替影響を除いた指標 ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準 (IFRS) に基づく財務報告に代わるものではない
為替一定ベース core revenue (全社)	為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益 + 医薬事業・加工食品事業・その他の売上収益
調整後営業利益	営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目(収益及び費用)* *調整項目(収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラチャリング収益及び費用等
四半期利益／当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	営業活動キャッシュ・フロー + 投資活動キャッシュ・フロー ただし、以下を除く <ul style="list-style-type: none"> 営業活動キャッシュ・フローから、リース取引から生じる減価償却費／利息及び配当金の受取額とその税額影響／リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響／その他 投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他
手元流動性	現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
自社たばこ製品売上収益	物流事業／製造受託等を除く売上収益
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス／関連アクセサリ等を含む RRP の売上収益
Combustibles	製造受託／RRP を除く可燃性のたばこ製品
Ready Made Cigarettes (RMC)	紙巻たばこ製品
Fine cut tobacco (FCT)	一般的にお客様ご自身で、巻紙を用いて手巻きする、または、器具と筒状の巻紙を用いて RMC を作成するための刻みたばこ製品
水たばこ	たばこ葉を燃焼させて発生した煙を水でろ過して楽しむ製品 <ul style="list-style-type: none"> 1 グラム当たり RMC1 本として換算
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品 当社製品ポートフォリオにおける加熱式たばこ／E-Vapor／無煙たばこ製品等が含まれる
Heated tobacco products (HTP)／加熱式たばこ	たばこ葉を使用し、たばこ葉を燃焼させずに、加熱等によって発生するたばこベーパー（たばこ葉由来の成分を含む蒸気）を楽しむ製品
Heated tobacco sticks (HTS)	高温加熱型の加熱式たばこ製品 <ul style="list-style-type: none"> 1 スティック当たり RMC1 本として換算

Infused tobacco capsules (Infused)	低温加熱型の加熱式たばこ製品 <ul style="list-style-type: none"> 1 パック当たり RMC20 本として換算
E-Vapor／電子たばこ	たばこ葉を使用せず、装置内もしくは専用カートリッジ内のリキッド(液体)を電気加熱させ、発生するベイパー(蒸気)を愉しむ製品 <ul style="list-style-type: none"> リキッド 2ml 当たり RMC20 本として換算
無煙たばこ	口腔内で味・香りを愉しむたばこ製品(日本では嗅ぎたばこに分類)で、粉状にしたたばこ葉を包んだポーションと呼ばれる袋を口に含むものは Snus、たばこ葉を使わずニコチンを含んだパウチを口腔内で愉しむものはニコチンパウチと呼ぶ <ul style="list-style-type: none"> 1 パウチ当たり RMC1 本として換算
Global Flagship Brands (GFB)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド
総販売数量	製造受託／RRP デバイス及び関連アクセサリを除くたばこ製品の販売数量
Combustibles 販売数量	製造受託／RRP を除く燃焼性のたばこ製品の販売数量
GFB 販売数量	GFB の Combustibles／Snus 製品の販売数量 (米国における Winston、Camel を除く)
RRP 販売数量	RMC として換算した RRP の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリ等は含まない
HTS 販売数量／Ploom 販売数量	RMC として換算した HTS (Ploom) の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリ等は含まない
総需要	市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模 (自社推計) ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／無煙たばこは含まない
Combustibles 総需要	市場全体における Combustibles の本数ベースの市場規模 (自社推計) ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこは含まない
RRP 総需要	市場全体における RRP の本数ベース (RMC として換算)の市場規模 (自社推計) ただし、E-Vapor／無煙たばこは含まない
売上シェア (SoV)	販売数量と税込小売価格を掛け合わせて算出される、市場の総小売価格に対するシェア ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／無煙たばこは含まない
クラスター	JT グループのたばこ事業をより深く理解していただくために、同事業を 3 地域 (Asia／Western Europe／EMA) に区分けしたもの。なお、これらのクラスターは、JT グループの経営体制を反映したものではない <ul style="list-style-type: none"> Asia：日本を含むアジア全域 Western Europe (WE)：西欧地域 EMA：東欧、中近東、アフリカ、トルコ、南北アメリカ大陸及び GTR を含む
Global Travel Retail (GTR)	たばこ事業における免税市場の呼称 GTR でのパフォーマンスは、EMA クラスターに含まれる

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予想しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- （１）喫煙に関する健康上の懸念の増大
- （２）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- （３）国内外の訴訟の動向
- （４）たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- （５）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- （６）市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- （７）買収やビジネスの多角化に伴う影響
- （８）国内外の経済状況
- （９）為替変動及び原材料費の変動
- （１０）自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：jt.ir@jt.com
メディアの皆様はこちら：jt-koho@jt.com